



## 第6回わんぱく相撲 つる場所行われる!

5月1日(日)、市内の小学生を対象として谷村第一小学校体育館で、第6回わんぱく相撲つる場所(主催:(社)都留青年会議所)が開催されました。100名を越えるわんぱく力士の参加のもと、土俵のうえで熱い戦いがくりひろげられました。

本大会の優勝者は次の通りです。また4年生~6年生の優勝者は、7月31日(日)両国国技館で開催される『第10回わんぱく相撲全国大会』へ出場します。今後は全国大会に向けて、谷村工業高校相撲部で練習に励む予定です。

### 各学年優勝者(横綱)

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1年 奥脇貴司(文大付属小) | 4年 向山裕人(谷一小) |
| 2年 原田二三也(谷一小)  | 5年 米山昌宏(東桂小) |
| 3年 吉沢勇也(東桂小)   | 6年 重森誠市(谷一小) |

## 「都留市ふれあい俳句大会」開催

四月二十九日「都留市ふれあい俳句大会」が、文化会館四階大ホールで、県内外より二〇九名の方々が参加し、盛大に行われました。

当日出題された席題をもとに、当日投句作品の部には、三六二句の投句があり、その作品は、当日会場にて六名の選者により審査し表彰を行いました。

また、昨年十二月一日~二十日まで募集しましたはがきによる応募作品の部には、全国から三二一四句の投句があり、前もって九名の選者により審査した入賞作品三十九句の発表並びに表彰を行いました。

応募作品の選評並びに講演に広瀬直人先生、また、当日投句作品の選評に福田甲子雄先生を迎え、両先生の熱いこもった話ぶりに、会場の方々は、メモを取るなど熱心に聞か入っていました。

### 都留市ふれあい俳句大会入賞作品

#### ◎選者特別賞

(井沢正江選) 引く鳥を浮見堂より見送りぬ

竜王町 竜沢次太

(桂 信子選) 雲低くあれば低きに渡り鳥

下部町 小林義彦

(金子兜太選) 黄落や諸行無常の砂利の声

都留市 藤江秋生

(沢木欣一選) 赤富士を明けの看護婦

仰ぎをり

(鷹羽狩行選) 蟪蛄のたましひも枯れ岩の上

甲府市 吹野 保

(原 裕選) 登高にまだまだ高き磴のあり

奈良県河合町 田端煙樹

(広瀬直人選) とめどなく雨降ってをり

東京都三鷹市 岩田淑子

(福田甲子雄選) この関を越れば木の実

都留市 平井 泰輔

降る故郷

(古館曹人選) 石路咲いて石おもしろく

東京都八王子市 君田典子

なりにけり

大分県大分市 宮崎ひさ子

◎選者特別賞

(小林波留選) 棟上げの柱つる若葉風

甲府市 河野一郎

(志村さゝを選) 黒山羊の角は外向き若葉燃ゆ

東京都八王子市 遠山幸子

(幡野岳稜選) 鯉職ベンチが一つ海をむき

敷島町 柏木まり

(福田甲子雄選) 若葉風子の背伸びする

水飲み場

(山本琴嶺選) 鯉職下されて月恋ひしかな

甲府市 吹野 保

(松川樹海選) 農継ぐと決めし青年若葉風

埼玉県狭山市 伊藤和美

東京都八王子市 君田典子

